

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策 (案)		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	① 基礎学力や思考力・判断力・表現力を育むための、柔軟なカリキュラムを策定する。 ② 生徒の主体的・協働的学びを引き出す授業改善に取り組む。 ③ 特別活動を充実させ、主体性・社会性と自己肯定感を高める。	① ガイダンス期間を設定し、生徒理解を進める。 ① 基礎学力定着のための習熟度別学習を広げる。 ② 授業のねらいを明示して振り返りを行い、学習活動を工夫する。	① 早い時期に個別指導が必要かどうかを判断し、取出し授業や個別指導を行う。 ① 基礎学力と学習習慣を定着させるための1年生のモジュール授業をさらに発展させ、2年生の授業を習熟度別に行う。 ② 授業時に本時のねらいを明示し、振り返りを行うことで生徒の理解度を確認し、主体的・協働的学びとなる学習活動を工夫する。	① 個別指導が必要な生徒に早期に対応できたか。 ① より効果があるカリキュラムを作成することができたか。 ② 授業時に本時のねらいを明示し、振り返りを行うことができたか。 ② 生徒が主体的・協働的に学べる学習活動ができたか。					
2 生徒指導・支援	① 個に応じた支援体制を充実させる。 ② ルール・マナーを尊重する態度を育成し、規律ある学習環境と生徒が安心できる学校環境を整える。	① 生徒一人ひとりの情報を教職員全員で共有し、個別の支援体制を充実させる。 ② ルール・マナーや交通安全を尊重する態度と規律ある学習環境を構築し、生徒が安心できる学校環境を整える。	① 定期的にケース会議を行い、研修会を充実させる。 ① 生徒の日常の様子、出席状況をきめ細かく把握し、保護者への連絡を密にとる。 ① 面談週間を各学期に設定し、本人・保護者の相談に対応する。 ② 日常的な巡回指導により、生徒との信頼関係を構築するとともに、安全・安心な校内環境を築く。 ② 授業や学校行事など、様々な場面で規範意識や安全・健康の保持増進に対する意識を高める工夫を織り込む。	① 教職員全員で生徒情報を共有し、個別の支援体制を充実させることができたか。 ① 保護者との協力関係が築けたか。 ② 問題行動が減少したか。 ② 生徒の規範意識・安全意識が向上したか。					
3 進路指導・支援	① 生徒の進路意識を高め、進路希望に向けた指導の充実を図る。 ② 学習指導・生徒指導と進路指導のリンクを図る。	① 早期に適切な職業意識を持たせる。	① 1～4年生に対する多様なガイダンスを企画・運営し、生徒の進路に対する意識を向上させる。	① 生徒の進路に対する意識を向上させることができたか。					
4 地域等との協働	① 地域との連携を深め、地域に信頼される学校づくりを進める。 ② 教育活動における地域連携を推進する。	① 地域に貢献する活動を推進し、地域に信頼されるような取組みを進める。	① 地域貢献活動で地域の清掃などを行う。 ① 外部教育力を活用し、教育活動を効果的に展開する。	① 生徒が自己肯定感を高めることができたか。					
5 学校管理 学校運営	① 安全、安心な学校づくりを推進する。 ② すべての教員が教育課程の変化と課題に積極的に取り組む学校運営を行う。	① 安全、安心な教育環境の整備を進める。 ② 学校運営の課題把握と改善の見える化を図る。	①② 情報収集と分析を行い、解決方法を検討・策定・遂行する。	① 課題等の分析を行い、具体的な解決方法を検討することができたか。 ② 事故・不祥事ゼロプログラムを効果的に実施し、事故防止が図れたか。					